平成24年11月30日発行

《問合せ》 自治振興課
TEL : 551 - 0290
(内線 : 3521)
FAX : 554 - 1123

市民参画と協働による まちづくり通信

●第3回職員研究会を開催しました！

11月12日(月)10時～12時、庁舎2階第4会議室において、「第3回職員研究会」を開催しました。今回は、しがNPOセンターの西川実佐子先生を講師にお呼びしました。ホワイトボードミーティングという手法を使って、協働事業を実際にした職員に協働事業をしてみたの感想を聞き出してくださいました。職員のホネはなかなか聞く機会がなく、また、ホワイトボードに書かれた内容を視覚的に共有することで協働事業の実際の中身がよく分かりました。西川先生ありがとうございました。

(水)はペルーの方とRIFA会員が、一緒にお好み焼きを作りながら交流を図りました。今後、更に多くの方との交流により、多文化共生を進めます。

元気創造まちづくり事業採択団体

活動レポート！<サロン・ドゥ・シニア>

11月15日(木)小柿3区の「サロン・ドゥ・シニア」に参加しました。当日は「介護保険のしくみ」についての出前講座で、長寿福祉課 武田さん、大石さんが、介護保険の制度を分かりやすく説明しました。サロンの参加者は真剣に聞いて、積極的に質問をしておられました。自治会外からの参加も募集されており、地域の広がりを進めていただいています。

●本年度の協働事業実施中！

○東海道ほっこりまつり

東海道ほっこりまつり実行委員会と都市計画課の協働事業「東海道ほっこりまつり」が10月28日(日)に開催されました。地元住民と行政との協働により、景観まちづくりのモデル事業として進めてきた「ほっこりまつり」。その中の一つ「板塀プロジェクト」ではブロック塀を板塀に変え、東海道に相応しい景観の一つとして視覚的な演出を行いました。また、木材の運び出しから製材、加工までを自分たちで作る中で東海道に対する誇りと愛着を育みました。

○外国籍住民サロン (TERAKOYA)

栗東国際交流協会(RIFA)と自治振興課の協働事業として、毎月第1・第3水曜日、19時30分～20時30分、コミュニティセンター葉山で、外国籍の方に生活相談や住民同士のネットワークづくりをしています。10月17日

○協働コラム○

協働というと、「C」の部分しかないと思うかもしれませんが、「B～D」まで含めるとたくさんの協働事業があります。こうしてみると、各課の仕事の中には「協働である」という意識はなくても、既に協働として行われているものが多いことに気付きます。自分の課にも、知らないうちに行っている協働事業があるかもしれません。